

事務事業評価表

事務事業名	しらか保育園管理運営	計画コード	3201
所属名(部・課・担当)	保健福祉部 こども福祉課	担当名	しらか保育園
基本目標	健やかに暮らしみんなで支え合うまち【保健・福祉・医療】		
基本施策	子どもが健やかに育つための環境づくり		
施策	32	多様な保育サービスの推進	
取組内容番号			

1. 事業の概要

事務区分	自治事務	根拠法令等	児童福祉法第24条
対象	しらか保育園に通う園児とその保護者		
意図・目的	入園園児の心身が健全に発達する。		
活動概要	乳幼児の保育及び保護者への子育て支援を行う。		
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託又は指定管理 (指定管理者:) <input type="checkbox"/> 補助金 (補助先:) <input type="checkbox"/> その他 ()		

2. 事業の実績

	指標名	単位	21年度		22年度		23年度		24年度		27年度		達成度 (%)	備考
			実績値	実績値	実績値	実績値	見込値	目標値						
定量的評価	活動実績	当初設定指標	受け入れ人数	人	110.0	107.0	105.0	106.0	105.0	100.0				
			延長保育利用人数	人	7408.0	7400.0	6,472.0	6,500.0	7400.0	87.5				
			地域交流実施回数	回	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	100.0				
		追加指標												
	費用	事業費	予算額		千円	108,731	116,995	108,974	109,976	備考				
			決算額		千円	101,743	103,875	91,722	-					
財源内訳		(一般財源)		千円	69,441	72,365	55,320	73,025						
		(特定財源)		千円	32,302	31,510	36,402	36,951						
人件費		職員数(正規/非常勤)		人	13.0	20.0	13.0	20.0	13.0	20.0				
		職員分		千円	79300	79300	79300	79,300						
	非常勤分		千円	20000	20000	20000	20,000							
	総事業費(事業費+人件費)		千円	201,043	203,175	191,022	209,276							
定性的評価	活動の成果	産休明け保育、延長保育等を実施し保護者が安心して子育てできる環境作りを行った。また園内で安全対策、保育環境、食育、研修の各委員会を組織運営しさまざまな活動を実施した結果防犯、災害等の安全対策や環境整備が図られた。今後も保護者の保育ニーズに対応できるよう、充実させていきたい。												

3. 事業の個別評価(1次評価:担当者)(2次評価:所属長)

	個別評価項目	1次	2次
必要性	【今後の必要性】行政の役割に対する市民の期待及び需要の程度は高いですか	A	A
	A 必要性は変わらない B 必要性は薄れている		
公共性	【市の関与】市が行うべきものですか	A	A
	A 市が実施すべき B 市以外の実施も可能 C 市以外が実施すべき		
	【市民との協働】NPO等の市民と協働した事業展開は可能ですか。	A	A
	A できない B 既に協働して実施している C できる		
経済性	【コスト】ある一定の成果・効果をより少ない投入費用で実現する方法を取り入れていますか。	A	A
	A 最小である B 削減の余地がある		
効率性	【方法の良否】ある一定の投入費用の中で、最大の成果・効果をもたらす方法を選択していますか	A	A
	A 最も効果が高い B 改善の余地がある		
	【類似事業】他課や県などで、類似事業を実施していませんか。それらの事業との統合・連携により効率的な事業展開はできますか。	A	A
	A 統合・連携できない B 統合・連携できる		
有効性	【達成度】所期の目的や目標に向かって順調に進んでいますか	A	A
	A 進んでいる B 進んでいない		

4. 事務事業の総合評価(1次評価:担当者)

課題	待機児童が解消されない状況のため、今後も定員増で受け入れる必要がある。また園児の保育の他、子育て支援の役割が大きい。
事業の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> このまま継続 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 終了(廃止・休止)

5. 事務事業の総合評価(2次評価:所属長)

事業の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> このまま継続 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 終了(廃止・休止) 1次評価のとおり、当面待機児童の解消が見込めない中で、今後も弾力的な受け入れを引き続き行う必要がある。また、保育のみならず、子育て支援としての役割は重要である。
--------	---

6. 行政経営方針に基づく事業の方向性(所属長) 方針策定後に記入

事業の方向性	<input type="checkbox"/> このまま継続 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 終了(廃止・休止)
取組内容 (改善内容)	

事務事業評価表

事務事業名	保育園管理運営	計画コード	3202
所属名(部・課・担当)	保健福祉部 こども福祉課	担当名	保育担当
基本目標	健やかに暮らしみんなで支え合うまち【保健・福祉・医療】		
基本施策	子どもが健やかに育つための環境づくり		
施策	32	多様な保育サービスの推進	
取組内容番号			

1. 事業の概要

事務区分	自治事務	根拠法令等	児童福祉法第24条
対象	保護者が就労や病気等の理由により、家庭において保育することができない就学前の乳幼児		
意図・目的	保育園入園を希望する児童を待機することなく保育所にて保育がなされているようにする。		
活動概要	適切な環境で保育が受けられるように、公設保育園の運営を行う。		
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託又は指定管理 (指定管理者:) <input type="checkbox"/> 補助金 (補助先:) <input type="checkbox"/> その他 ()		

2. 事業の実績

	指標名	単位	21年度		22年度		23年度		24年度		27年度		達成度 (%)	備考
			実績値	実績値	実績値	実績値	見込値	目標値						
定量的評価	活動実績	当初設定指標	和光市内保育所数	か所	11.0	11.0	12.0	12.0	12.0	13.0	92.3			
		追加指標	入所児童数(受託児童数を含む)	人	1,006.0	1,035.0	1,102.0	1,097.0	1,183.0	93.2				
			希望者カバー率(入所児童数/希望者)	%	63.0	60.0	60.0	60.0	81.0	74.1				
			市内待機児童数	人	152.0	200.0	206.0	210.0	78.0	37.9				
定性的評価	費用	事業費	予算額	千円	23,748	16,042	9,905	10,045	備考					
			決算額	千円	22,632	15,434	8,937	-						
			財源内訳	(一般財源)	千円	22,471	15,265	8,774	9,875					
				(特定財源)	千円	161	169	163	170					
		人件費	職員数(正規/非常勤)	人	1.0	1.3	1.0	1.3	1.0	1.3				
			職員分	千円	6100	6100	6100	6,100						
			非常勤分	千円	1300	1300	1300	1,300						
	総事業費(事業費+人件費)	千円	30,032	22,834	16,337	17,445								
定性的評価	活動の成果	公設保育園においては、市の基準による職員(非常勤を含む)の配置や施設維持管理に必要な業務(遊具点検・除草等)を委託したことなどにより、適切な環境での保育運営を実施してきた。												

3. 事業の個別評価(1次評価:担当者)(2次評価:所属長)

	個別評価項目	1次	2次
必要性	【今後の必要性】行政の役割に対する市民の期待及び需要の程度は高いですか	A	A
	A 必要性は変わらない B 必要性は薄れている		
公共性	【市の関与】市が行うべきものですか	A	A
	A 市が実施すべき B 市以外の実施も可能 C 市以外が実施すべき		
	【市民との協働】NPO等の市民と協働した事業展開は可能ですか。	A	A
	A できない B 既に協働して実施している C できる		
経済性	【コスト】ある一定の成果・効果をより少ない投入費用で実現する方法を取り入れていますか。	A	A
	A 最小である B 削減の余地がある		
効率性	【方法の良否】ある一定の投入費用の中で、最大の成果・効果をもたらす方法を選択していますか	A	A
	A 最も効果が高い B 改善の余地がある		
	【類似事業】他課や県などで、類似事業を実施していませんか。それらの事業との統合・連携により効率的な事業展開はできますか。	A	A
	A 統合・連携できない B 統合・連携できる		
有効性	【達成度】所期の目的や目標に向かって順調に進んでいますか	B	B
	A 進んでいる B 進んでいない		

4. 事務事業の総合評価(1次評価:担当者)

課題	民間保育所の開設を進めてきたが、依然待機児童の解消が図られていないことから、今後は待機児童の解消に努めていながら、園の管理運営に関しては、引き続き低コストで成果をあげられるよう検討を続ける。
事業の方向性	<input type="checkbox"/> このまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 終了(廃止・休止)

5. 事務事業の総合評価(2次評価:所属長)

事業の方向性	<input type="checkbox"/> このまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 終了(廃止・休止)
	1次評価のとおり、園の管理運営に関しては、引き続き低コストで効果をあげられるよう検討を続ける。

6. 行政経営方針に基づく事業の方向性(所属長) 方針策定後に記入

事業の方向性	<input type="checkbox"/> このまま継続 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 終了(廃止・休止)
取組内容 (改善内容)	

事務事業評価表

事務事業名	みなみ保育園管理運営	計画コード	3203
所属名(部・課・担当)	保健福祉部 こども福祉課	担当名	みなみ保育園
基本目標	健やかに暮らしみんなで支え合うまち【保健・福祉・医療】		
基本施策	子どもが健やかに育つための環境づくり		
施策	32	多様な保育サービスの推進	
取組内容番号			

1. 事業の概要

事務区分	自治事務	根拠法令等	児童福祉法第24条
対象	保育園の園児、その保護者		
意図・目的	保護者の就労が維持され、園児の心身が健全に発達しているようにする。		
活動概要	乳幼児の保育及び保護者への子育て支援を行う。		
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託又は指定管理 (指定管理者:) <input type="checkbox"/> 補助金 (補助先:) <input type="checkbox"/> その他 ()		

2. 事業の実績

	指標名	単位	21年度		22年度		23年度		24年度		27年度		達成度 (%)	備考	
			実績値	実績値	実績値	実績値	見込値	目標値							
定量的評価	活動実績	当初設定指標	入園児数	人	186.0	190.0	180.0	192.0	192.0	93.8					
		延長保育利用数	人	10,573.0	9,505.0	10,119.0	12,010.0	9,500.0	106.5						
		病後児保育利用数	人	6.0	27.0	28.0	20.0	20.0	140.0						
	追加指標	地域交流実施日	回	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	100.0						
定性的評価	費用	事業費		予算額	千円	183,291	161,436	179,172	168,532	備考					
		決算額		千円	165,997	162,657	155,292	-							
		財源内訳	(一般財源)	千円	107,009	105,626	96,612	107,931							
			(特定財源)	千円	58,988	57,031	58,680	60,601							
		人件費	職員数(正規/非常勤)		人	26.0	33.0	26.0	32.0	27.0	24.0	26.0	21.0		
			職員分		千円	158600	158600	164700	158,600						
			非常勤分		千円	33000	32000	24000	21,000						
総事業費(事業費+人件費)		千円	357,597	353,257	343,992	348,132									
定性的評価	活動の成果	産休明け保育、延長保育、障害児保育、病後児保育等を実施し保護者が安心して子育てできる環境作りを行った。また園内で安全対策、保育環境、食育、研修の各委員会を組織運営しさまざまな活動を実施した結果防犯、災害等の安全対策や環境整備が図られた。今後も保護者の保育ニーズに対応できるよう、充実させていきたい。													

3. 事業の個別評価(1次評価:担当者)(2次評価:所属長)

	個別評価項目	1次	2次
必要性	【今後の必要性】行政の役割に対する市民の期待及び需要の程度は高いですか	A	A
	A 必要性は変わらない B 必要性は薄れている		
公共性	【市の関与】市が行うべきものですか	A	A
	A 市が実施すべき B 市以外の実施も可能 C 市以外が実施すべき		
	【市民との協働】NPO等の市民と協働した事業展開は可能ですか。	A	A
	A できない B 既に協働して実施している C できる		
経済性	【コスト】ある一定の成果・効果をより少ない投入費用で実現する方法を取り入れていますか。	A	A
	A 最小である B 削減の余地がある		
効率性	【方法の良否】ある一定の投入費用の中で、最大の成果・効果をもたらす方法を選択していますか	A	A
	A 最も効果が高い B 改善の余地がある		
	【類似事業】他課や県などで、類似事業を実施していませんか。それらの事業との統合・連携により効率的な事業展開はできますか。	A	A
	A 統合・連携できない B 統合・連携できる		
有効性	【達成度】所期の目的や目標に向かって順調に進んでいますか	A	A
	A 進んでいる B 進んでいない		

4. 事務事業の総合評価(1次評価:担当者)

課題	待機児童が解消されない現状があるため、今後も定員増で受け入れていく必要がある。少子化・核家族化がすすみ、子育ての孤独化もすすんでいるので、親支援が必要である。
事業の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> このまま継続 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 終了(廃止・休止)

5. 事務事業の総合評価(2次評価:所属長)

事業の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> このまま継続 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 終了(廃止・休止) 1次評価のとおり、当面待機児童の解消が見込めない中で、今後も弾力的な受入を行う必要がある。また、保育のみならず、子育て支援としての役割は重要である。
--------	---

6. 行政経営方針に基づく事業の方向性(所属長) 方針策定後に記入

事業の方向性	<input type="checkbox"/> このまま継続 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 終了(廃止・休止)
取組内容 (改善内容)	

事務事業評価表

事務事業名	公設民営保育園運営	計画コード	3204
所属名(部・課・担当)	保健福祉部 こども福祉課	担当名	保育担当
基本目標	健やかに暮らしみんなで支え合うまち【保健・福祉・医療】		
基本施策	子どもが健やかに育つための環境づくり		
施策	32	多様な保育サービスの推進	
取組内容番号			

1. 事業の概要

事務区分	法定受託事務	根拠法令等	児童福祉法第24条
対象	保護者が就労等の理由により、家庭において保育することが出来ない就学前の乳幼児。公設民営園。		
意図・目的	保育園入園を希望する児童が待機なく保育所にて保育がなされていて、また公設民営園が円滑に運営でき、かつ質の高い保育がなされているようにする。		
活動概要	4保育園(ひろさわ・ほんちょう・いくら・しもいくら)の運営を民間に委託し、公設民営保育園としての質の高い保育を提供する。		
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託又は指定管理 (指定管理者: (社福)なかよし会・(社福)朝霞地区福祉会・(株)ベネッセスタイルケア) <input type="checkbox"/> 補助金 (補助先:) <input type="checkbox"/> その他 ()		

2. 事業の実績

	指標名	単位	21年度		22年度		23年度		24年度		27年度		達成度(%)	備考
			実績値	実績値	実績値	実績値	見込値	目標値						
定量的評価	活動実績	公設民営保育園入所児童数	人	385.0	391.0	390.0	391.0	390.0	100.0					
		希望者カバー数(入所児童数/希望者)	%	63.0	66.0	65.0	66.0	78.0	83.3					
		市内待機児童数	人	152.0	200.0	206.0	200.0	110.0	187.3					
	追加指標													
	事業費	予算額		千円	592,039	598,830	598,827	603,852	備考					
		決算額		千円	571,010	582,464	584,630	-						
財源内訳		(一般財源)	千円	452,527	455,341	454,005	470,511							
		(特定財源)	千円	118,483	127,123	130,625	133,341							
人件費		職員数(正規/非常勤)		人	0.4	0.0	0.3	0.0	0.3	0.0	0.3	0.0		
		職員分		千円	2,440	1,830	1,830	1,830						
		非常勤分		千円	0	0	0	0						
総事業費(事業費+人件費)		千円	573,450	584,294	586,460	605,682								
定性的評価	活動の成果	運営を民間に委託したことにより、事業者ごとに特色ある保育の提供がなされた。今後は、市の超過負担を軽減するために、国・県からの運営費収入が得られる民設民営化を慎重に進める。												

3. 事業の個別評価(1次評価:担当者)(2次評価:所属長)

	個別評価項目	1次	2次
必要性	【今後の必要性】行政の役割に対する市民の期待及び需要の程度は高いですか	A	A
	A 必要性は変わらない B 必要性は薄れている		
公共性	【市の関与】市が行うべきものですか	A	A
	【市民との協働】NPO等の市民と協働した事業展開は可能ですか。 A できない B 既に協働して実施している C できる	A	A
経済性	【コスト】ある一定の成果・効果をより少ない投入費用で実現する方法を取り入れていますか。	A	A
	A 最小である B 削減の余地がある		
効率性	【方法の良否】ある一定の投入費用の中で、最大の成果・効果をもたらす方法を選択していますか	A	A
	A 最も効果が高い B 改善の余地がある		
	【類似事業】他課や県などで、類似事業を実施していませんか。それらの事業との統合・連携により効率的な事業展開はできますか。 A 統合・連携できない B 統合・連携できる	A	A
有効性	【達成度】所期の目的や目標に向かって順調に進んでいますか	B	B
	A 進んでいる B 進んでいない		

4. 事務事業の総合評価(1次評価:担当者)

課題	今後も市として委託事業者に対しての指導監督に力を入れていき、民設民営への移行を慎重に進めていきたい。
事業の方向性	<input type="checkbox"/> このまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 終了(廃止・休止)

5. 事務事業の総合評価(2次評価:所属長)

事業の方向性	<input type="checkbox"/> このまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 終了(廃止・休止)
	1次評価のとおり、民設民営への移行は慎重に進める。

6. 行政経営方針に基づく事業の方向性(所属長) 方針策定後に記入

事業の方向性	<input type="checkbox"/> このまま継続 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 終了(廃止・休止)
取組内容 (改善内容)	

事務事業評価表

事務事業名	民間保育園運営	計画コード	3205
所属名(部・課・担当)	保健福祉部 こども福祉課	担当名	保育担当
基本目標	健やかに暮らしみんなで支え合うまち【保健・福祉・医療】		
基本施策	子どもが健やかに育つための環境づくり		
施策	32	多様な保育サービスの推進	
取組内容番号			

1. 事業の概要

事務区分	法定受託事務	根拠法令等	児童福祉法第24条
対象	保護者が就労等の理由により、家庭において保育することが出来ない就学前の乳幼児。 民設民営園。		
意図・目的	保育園入園を希望する児童が待機なく保育所にて保育がなされていて、また、民設民営園が円滑に運営でき、且つ質の高い保育がなされているようにする。		
活動概要	民間保育園に保育の実施を委託する。 民間保育園が円滑に運営できるよう補助金を支出する。		
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託又は指定管理 (指定管理者: NPO法人エイドセンター・(医)喜恵会・(社福)翠生会・(社福)白百合会・(社福)赤い鳥保育会) <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 (補助先: NPO法人エイドセンター・(医)喜恵会・(社福)翠生会・(社福)白百合会・(社福)赤い鳥保育会) <input type="checkbox"/> その他 ()		

2. 事業の実績

	指標名	単位	21年度		22年度		23年度		24年度		27年度		達成度 (%)	備考
			実績値	実績値	実績値	実績値	見込値	目標値						
活動実績	民設民営保育園入所児童数	人	334.0	352.0	408.0	431.0	509.0	80.2						
	希望者カバー数(入所児童数/希望者)	%	68.0	63.0	66.0	67.0	82.0	80.5						
	市内待機児童数	人	152.0	200.0	206.0	210.0	110.0	187.3						
追加指標														
定量的評価	予算額	千円	450,371	597,652	580,112	604,560	備考							
	決算額	千円	457,207	597,005	576,244	-								
	財源内訳	(一般財源)	千円	185,264	303,092	255,722	268,177							
		(特定財源)	千円	271,943	293,913	320,522	336,383							
	人件費	職員数(正規/非常勤)	人	0.6 0.0	0.4 0.0	0.5 0.0	0.5 0.0							
		職員分	千円	3,660	2,440	3,050	3,050							
		非常勤分	千円	0	0	0	0							
	総事業費(事業費+人件費)	千円	460,867	599,445	579,294	607,610								
定性的評価	活動の成果	平成18年度以降20年4月までに民間保育園を4園開園(定員230名増)、さらに平成23年4月に民間保育園1園が開園(定員50名)、既存園は、定員の弾力化により定員以上の受け入れを行い、待機児童の解消が図れた。また、民間保育園に対して補助金を支出することにより、質の高い保育を提供できた。今後も、民間保育園へ補助金を支出し保育運営を充実させたい。												

3. 事業の個別評価(1次評価:担当者)(2次評価:所属長)

	個別評価項目	1次	2次
必要性	【今後の必要性】行政の役割に対する市民の期待及び需要の程度は高いですか	A	A
	A 必要性は変わらない B 必要性は薄れている		
公共性	【市の関与】市が行うべきものですか	A	A
	A 市が実施すべき B 市以外の実施も可能 C 市以外が実施すべき		
	【市民との協働】NPO等の市民と協働した事業展開は可能ですか。	B	B
	A できない B 既に協働して実施している C できる		
経済性	【コスト】ある一定の成果・効果をより少ない投入費用で実現する方法を取り入れていますか。	A	A
	A 最小である B 削減の余地がある		
効率性	【方法の良否】ある一定の投入費用の中で、最大の成果・効果をもたらす方法を選択していますか	A	A
	A 最も効果が高い B 改善の余地がある		
	【類似事業】他課や県などで、類似事業を実施していませんか。それらの事業との統合・連携により効率的な事業展開はできますか。	A	A
	A 統合・連携できない B 統合・連携できる		
有効性	【達成度】所期の目的や目標に向かって順調に進んでいますか	A	A
	A 進んでいる B 進んでいない		

4. 事務事業の総合評価(1次評価:担当者)

課題	民設民営保育園に対する指導等を引き続き行い、公設園同様に保育の質を高め、その維持に努めていく。
事業の方向性	<input type="checkbox"/> このまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 終了(廃止・休止)

5. 事務事業の総合評価(2次評価:所属長)

事業の方向性	<input type="checkbox"/> このまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 終了(廃止・休止)
事業の方向性	民間事業者による運営であることから、特色のある保育園運営がなされているが、公設、民設の差のない保育の質と維持に努める。

6. 行政経営方針に基づく事業の方向性(所属長) 方針策定後に記入

事業の方向性	<input type="checkbox"/> このまま継続 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 終了(廃止・休止)
取組内容 (改善内容)	

事務事業評価表

事務事業名	管外保育児童運営	計画コード	3206
所属名(部・課・担当)	保健福祉部 こども福祉課	担当名	保育担当
基本目標	健やかに暮らしみんなで支え合うまち【保健・福祉・医療】		
基本施策	子どもが健やかに育つための環境づくり		
施策	32	多様な保育サービスの推進	
取組内容番号			

1. 事業の概要

事務区分	法定受託事務	根拠法令等	児童福祉法第24条
対象	保護者が就労等の理由により、家庭において保育することが出来ない就学前の乳幼児。		
意図・目的	保育園入園を希望する世帯にとって利便性の高い市外の保育園にて保育がなされているようにする。		
活動概要	市外保育園に、保育に欠ける児童の保育の実施を委託する。		
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託又は指定管理 (指定管理者: 各管外保育園) <input type="checkbox"/> 補助金 (補助先:) <input type="checkbox"/> その他 ()		

2. 事業の実績

	指標名	単位	21年度		22年度		23年度		24年度		27年度 目標値	達成度 (%)	備考	
			実績値	実績値	実績値	実績値	見込値	見込値						
定量的評価	活動実績	当初設定指標												
		管外保育園入所児童数	人	123.0	77.0	81.0	82.0	31.0	38.3					
		希望者カバー数(入所児童数/希望者)	%	85.0	82.0	90.0	89.0	86.0	104.7					
	待機児童数	人	22.0	17.0	9.0	10.0	5.0	55.6						
	追加指標													
	費用	予算額		千円	110,184	82,273	70,591	63,902	備考					
		決算額		千円	93,375	78,957	67,831	-						
		財源内訳	(一般財源)	千円	62,447	48,635	42,721	33,156						
			(特定財源)	千円	30,928	30,322	25,110	30,746						
		人件費	職員数(正規/非常勤)		人	0.4	0.0	0.3	0.0	0.3	0.0	0.3	0.0	
職員分			千円	2,440	1,830	1,830	1,830							
非常勤分			千円	0	0	0	0							
総事業費(事業費+人件費)		千円	95,815	80,787	69,661	65,732								
定性的評価	活動の成果	市外の保育園に保育を委託することにより、待機児童の減少及び市外保育園を希望する市民にとって、より利便性の高い保育園での保育を受けられた。 各自治体受託制限が実施され、市外保育園の申請数及び新規入園が減少している状況ではあるが、極力市民の希望する保育園において保育を受けられるよう、市内保育園に加え、市外保育園についても引き続き周知を図っていく。												

3. 事業の個別評価(1次評価:担当者)(2次評価:所属長)

	個別評価項目	1次	2次
必要性	【今後の必要性】行政の役割に対する市民の期待及び需要の程度は高いですか	A	A
	A 必要性は変わらない B 必要性は薄れている		
公共性	【市の関与】市が行うべきものですか	A	A
	A 市が実施すべき B 市以外の実施も可能 C 市以外が実施すべき		
	【市民との協働】NPO等の市民と協働した事業展開は可能ですか。	A	A
	A できない B 既に協働して実施している C できる		
経済性	【コスト】ある一定の成果・効果をより少ない投入費用で実現する方法を取り入れていますか。	A	A
	A 最小である B 削減の余地がある		
効率性	【方法の良否】ある一定の投入費用の中で、最大の成果・効果をもたらす方法を選択していますか	A	A
	A 最も効果が高い B 改善の余地がある		
	【類似事業】他課や県などで、類似事業を実施していませんか。それらの事業との統合・連携により効率的な事業展開はできますか。	A	A
	A 統合・連携できない B 統合・連携できる		
有効性	【達成度】所期の目的や目標に向かって順調に進んでいますか	B	B
	A 進んでいる B 進んでいない		

4. 事務事業の総合評価(1次評価:担当者)

課題	自治体ごとに入園申請手続きが統一されていないため、協議先の取扱方法を把握し、市外保育園への入園希望者に適切に対応する。また、平成21年4月から練馬区が受託制限を継続しているため、市内保育園の入園希望者が増加していることから、その対策が必要となる。
事業の方向性	<input type="checkbox"/> このまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 終了(廃止・休止)

5. 事務事業の総合評価(2次評価:所属長)

事業の方向性	<input type="checkbox"/> このまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 終了(廃止・休止)
	1次評価と同様に、協議先の取扱方法の把握に努め、入園希望者に適切に対応する必要がある。

6. 行政経営方針に基づく事業の方向性(所属長) 方針策定後に記入

事業の方向性	<input type="checkbox"/> このまま継続 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 終了(廃止・休止)
取組内容 (改善内容)	

事務事業評価表

事務事業名	休日保育管理運営	計画コード	3207
所属名(部・課・担当)	保健福祉部 こども福祉課	担当名	保育担当
基本目標	健やかに暮らしみんなで支え合うまち【保健・福祉・医療】		
基本施策	子どもが健やかに育つための環境づくり		
施策	32	多様な保育サービスの推進	
取組内容番号			

1. 事業の概要

事務区分	自治事務	根拠法令等	保育所の特別保育事業としての位置づけ
対象	休日に保育に欠ける乳幼児		
意図・目的	保護者が就労により休日に保育に欠ける児童の保育がなされているようにする。		
活動概要	みなみ子育て支援センター一時保育室にて、休日に保育に欠ける乳幼児の保育を実施する。		
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託又は指定管理 (指定管理者: 社会福祉法人なかよし会) <input type="checkbox"/> 補助金 (補助先:) <input type="checkbox"/> その他 ()		

2. 事業の実績

	指標名	単位	21年度		22年度		23年度		24年度		27年度 目標値	達成度 (%)	備考	
			実績値	実績値	実績値	実績値	見込値	見込値						
定量的評価	活動実績	当初設定指標	開所日数	日	60.0	63.0	63.0	66.0	63.0	100.0				
		定員数	人	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	100.0					
		延べ利用者数	人	120.0	109.0	172.0	160.0	180.0	95.6					
	追加指標													
	事業費	予算額		千円	7,098	4,890	4,741	4820	備考					
		決算額		千円	5,192	4,740	4741	-						
		財源内訳	(一般財源)	千円	4,168	3,748	3,476	3,865						
			(特定財源)	千円	1,024	992	1,265	955						
		人件費	職員数(正規/非常勤)		人	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1		
			職員分		千円	610	610	610	610					
非常勤分			千円	100	100	100	100							
総事業費(事業費+人件費)		千円	5,902	5,450	5,451	5,530								
定性的評価	活動の成果	就労形態の多様化に伴い、休日保育を実施することにより、保護者の子育てと就労を支援し、休日に保育に欠ける児童の福祉の向上を図った。												

3. 事業の個別評価(1次評価:担当者)(2次評価:所属長)

	個別評価項目	1次	2次
必要性	【今後の必要性】行政の役割に対する市民の期待及び需要の程度は高いですか	A	A
	A 必要性は変わらない B 必要性は薄れている		
公共性	【市の関与】市が行うべきものですか	A	A
	A 市が実施すべき B 市以外の実施も可能 C 市以外が実施すべき		
	【市民との協働】NPO等の市民と協働した事業展開は可能ですか。	A	A
	A できない B 既に協働して実施している C できる		
経済性	【コスト】ある一定の成果・効果をより少ない投入費用で実現する方法を取り入れていますか。	A	A
	A 最小である B 削減の余地がある		
効率性	【方法の良否】ある一定の投入費用の中で、最大の成果・効果をもたらす方法を選択していますか	A	A
	A 最も効果が高い B 改善の余地がある		
	【類似事業】他課や県などで、類似事業を実施していませんか。それらの事業との統合・連携により効率的な事業展開はできますか。	A	A
	A 統合・連携できない B 統合・連携できる		
有効性	【達成度】所期の目的や目標に向かって順調に進んでいますか	A	A
	A 進んでいる B 進んでいない		

4. 事務事業の総合評価(1次評価:担当者)

課題	現在、休日保育の申込みは、定員を超えている状況ではないため、1か所だけの運営であるが、利用ニーズが増加した場合、みなみ保育園以外の実施場所を増やすことも検討する。
事業の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> このまま継続 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 終了(廃止・休止)

5. 事務事業の総合評価(2次評価:所属長)

事業の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> このまま継続 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 終了(廃止・休止)
	1次評価のとおり、利用ニーズを把握しながら必要に応じて休日保育実施場所を増やすことも検討していく。

6. 行政経営方針に基づく事業の方向性(所属長) 方針策定後に記入

事業の方向性	<input type="checkbox"/> このまま継続 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 終了(廃止・休止)
取組内容 (改善内容)	

事務事業評価表

事務事業名	民間保育園新設	計画コード	3209
所属名(部・課・担当)	保健福祉部 こども福祉課	担当名	保育担当
基本目標	健やかに暮らしみんなで支え合うまち【保健・福祉・医療】		
基本施策	子どもが健やかに育つための環境づくり		
施策	32	多様な保育サービスの推進	
取組内容番号			

1. 事業の概要

事務区分	法定受託事務	根拠法令等	児童福祉法第24条
対象	保護者が就労等の理由により、家庭において保育することができない就学前の乳幼児。 新設保育園		
意図・目的	保育園入園を希望する児童が待機なく保育所にて保育がなされていて、また、新設保育園が円滑に運営ができ、且つ質の高い保育がなされるようにする。		
活動概要	待機児童の解消を図るために、施設整備補助を実施し民間保育所を誘致する。		
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託又は指定管理 (指定管理者: 社会福祉法人萌樹会) <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 (補助先: 社会福祉法人萌樹会) <input type="checkbox"/> その他 ()		

2. 事業の実績

	指標名	単位	21年度		22年度		23年度		24年度		27年度 目標値	達成度 (%)	備考
			実績値	実績値	実績値	実績値	見込値	見込値					
定量的評価	活動実績	当初設定指標											
		民設保育園数	か所	5.0	5.0	6.0	7.0	8.0	75.0				
		民設保育園定員数	人	320.0	320.0	370.0	430.0	500.0	74.0				
	待機児童数	人	152.0	200.0	206.0	210.0	110.0	53.4					
	追加指標												
定性的評価	事業費	予算額	千円	0	0	99,727	172,845	備考					
		決算額	千円	0	0	383	-						
		財源内訳	(一般財源)	千円	0	0	257	68,628					
			(特定財源)	千円	0	0	126	104,217					
	人件費	職員数(正規/非常勤)	人	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5	0.0	0.5	0.0		
		職員分	千円	0	0	3,050	3,050						
		非常勤分	千円	0	0	0	0						
	総事業費(事業費+人件費)	千円	0	0	3,433	175,895							
定性的評価	活動の成果	平成18年度以降20年4月までに民間保育園を4園開園(定員230名増)、さらに平成23年4月に民間保育園1園が開園(定員50名)している。また、平成23~24年度にかけて施設整備を行い、平成24年10月に民間保育園1園が開園予定(定員60名)、加えて平成25年4月に民間保育園1園が開園予定(定員70名)である。今後も、民間保育園の誘致を進めていき、待機児童の解消に努めていきたい。											

3. 事業の個別評価(1次評価:担当者)(2次評価:所属長)

	個別評価項目	1次	2次
必要性	【今後の必要性】行政の役割に対する市民の期待及び需要の程度は高いですか	A	A
	A 必要性は変わらない B 必要性は薄れている		
公共性	【市の関与】市が行うべきものですか	A	A
	A 市が実施すべき B 市以外の実施も可能 C 市以外が実施すべき		
	【市民との協働】NPO等の市民と協働した事業展開は可能ですか。	B	B
	A できない B 既に協働して実施している C できる		
経済性	【コスト】ある一定の成果・効果をより少ない投入費用で実現する方法を取り入れていますか。	A	A
	A 最小である B 削減の余地がある		
効率性	【方法の良否】ある一定の投入費用の中で、最大の成果・効果をもたらす方法を選択していますか	A	A
	A 最も効果が高い B 改善の余地がある		
	【類似事業】他課や県などで、類似事業を実施していませんか。それらの事業との統合・連携により効率的な事業展開はできますか。	A	A
	A 統合・連携できない B 統合・連携できる		
有効性	【達成度】所期の目的や目標に向かって順調に進んでいますか	A	A
	A 進んでいる B 進んでいない		

4. 事務事業の総合評価(1次評価:担当者)

課題	市内の待機児童の状況及び国・県の施設整備補助金の動向を確認しつつ、引き続き民間保育園の誘致を行っていく。
事業の方向性	<input type="checkbox"/> このまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 終了(廃止・休止)

5. 事務事業の総合評価(2次評価:所属長)

事業の方向性	<input type="checkbox"/> このまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 終了(廃止・休止)
	1次評価のとおり、民間保育園の誘致など待機児童解消に努める。

6. 行政経営方針に基づく事業の方向性(所属長) 方針策定後に記入

事業の方向性	<input type="checkbox"/> このまま継続 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 終了(廃止・休止)
取組内容 (改善内容)	

事務事業評価表

事務事業名	保育クラブ管理運営	計画コード	3210
所属名(部・課・担当)	教育委員会 生涯学習課	担当名	生涯学習担当
基本目標	健やかに暮らしみんなで支え合うまち【保健・福祉・医療】		
基本施策	子どもが健やかに育つための環境づくり		
施策	32	多様な保育サービスの推進	
取組内容番号			

1. 事業の概要

事務区分	自治事務	根拠法令等	児童福祉法
対象	放課後の居場所を確保することができない、1年生から4年生までの児童及びその世帯		
意図・目的	入所希望のある児童を待機させることなく、保育クラブにて児童が健全に育成されるようにする。		
活動概要	対象児童に放課後における適正な遊びと生活の場を提供する。		
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託又は指定管理 (指定管理者: 和光市社会福祉協議会) <input type="checkbox"/> 補助金 (補助先:) <input type="checkbox"/> その他 ()		

2. 事業の実績

	指標名	単位	21年度		22年度		23年度		24年度		27年度 目標値	達成度 (%)	備考		
			実績値	実績値	実績値	実績値	見込値	見込値							
定量的評価	活動実績	当初設定指標	保育クラブの数		箇所	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	100.0			
			受入児童数		人	590.0	661.0	670.0	670.0	670.0	670.0	100.0			
			待機児童数		人	1.0	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
		追加指標													
	事業費	予算額		千円	320,340	260,661	253,505	251,532	備考						
		決算額		千円	290,339	243,814	252,681	-							
		財源内訳	(一般財源)		千円	216,517	166,315	176,587	164,387						
			(特定財源)		千円	73,822	77,499	76,094	87,145						
		人件費	職員数(正規/非常勤)		人	0.5	0.5	1	0.0	1.0	0.0	1.0	0.0		
			職員分		千円	3,050	6,100	6,100	6,100						
非常勤分			千円	500	0	0	0								
総事業費(事業費+人件費)		千円	293,889	249,914	258,781	257,632									
定性的評価	活動の成果	平成24年度当初選考から、新規入所希望児童だけでなく、前年度入所中の児童全員も選考対象とし、低学年など必要性の高い児童を優先して入所できるようにした。 また、夏休み等の短期入所希望者は、要件を満たしていれば原則入所を認めることとしたため、夏休み入所のために当初から入所している児童が減少した。													

3. 事業の個別評価(1次評価:担当者)(2次評価:所属長)

	個別評価項目	1次	2次
必要性	【今後の必要性】行政の役割に対する市民の期待及び需要の程度は高いですか	A	A
	A 必要性は変わらない B 必要性は薄れている		
公共性	【市の関与】市が行うべきものですか	B	B
	A 市が実施すべき B 市以外の実施も可能 C 市以外が実施すべき		
	【市民との協働】NPO等の市民と協働した事業展開は可能ですか。	C	C
A できない B 既に協働して実施している C できる			
経済性	【コスト】ある一定の成果・効果をより少ない投入費用で実現する方法を取り入れていますか。	A	A
	A 最小である B 削減の余地がある		
効率性	【方法の良否】ある一定の投入費用の中で、最大の成果・効果をもたらす方法を選択していますか	A	A
	A 最も効果が高い B 改善の余地がある		
	【類似事業】他課や県などで、類似事業を実施していませんか。それらの事業との統合・連携により効率的な事業展開はできますか。	A	A
A 統合・連携できない B 統合・連携できる			
有効性	【達成度】所期の目的や目標に向かって順調に進んでいますか	A	A
	A 進んでいる B 進んでいない		

4. 事務事業の総合評価(1次評価:担当者)

課題	保護者にとっては、保育クラブは保育園の延長という感覚が強いこと、また勤務証明書の様式統一など、こども福祉課との更なる連携が必要となっている。
事業の方向性	<input type="checkbox"/> このまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 終了(廃止・休止)

5. 事務事業の総合評価(2次評価:所属長)

事業の方向性	<input type="checkbox"/> このまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 終了(廃止・休止)
事業の方向性	保育クラブは、放課後の安全で安心できる居場所づくりのために開設しているが、今後も必要な児童にサービスの提供をしていく。

6. 行政経営方針に基づく事業の方向性(所属長) 方針策定後に記入

事業の方向性	<input type="checkbox"/> このまま継続 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 終了(廃止・休止)
取組内容 (改善内容)	

事務事業評価表

事務事業名	家庭保育室運営	計画コード	3211
所属名(部・課・担当)	保健福祉部 こども福祉課	担当名	保育担当
基本目標	健やかに暮らしみんなで支え合うまち【保健・福祉・医療】		
基本施策	子どもが健やかに育つための環境づくり		
施策	32	多様な保育サービスの推進	
取組内容番号			

1. 事業の概要

事務区分	自治事務	根拠法令等	児童福祉法第24条第1項ただし書
対象	家庭保育室の児童、保護者		
意図・目的	認可外保育施設を家庭保育室として指定することにより、適切な環境及び運営事業者の安定した運営の下で保育を受けられるようにする。		
活動概要	和光市指定家庭保育室12箇所(市内10箇所、市外2箇所)に依託し、また、保護者への保育料助成のため家庭保育室12箇所(市内10箇所、市外2箇所)への保育料の助成及び立入調査を実施する。		
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託又は指定管理 (指定管理者:) <input type="checkbox"/> 補助金 (補助先:) <input type="checkbox"/> その他 ()		

2. 事業の実績

	指標名	単位	21年度		22年度		23年度		24年度		27年度	達成度 (%)	備考
			実績値	実績値	実績値	実績値	見込値	目標値					
定量的評価	活動実績	当初設定指標											
		市内施設延べ入室者数	人	659.0	1,156.0	1,510.0	1,540.0	1,744.0	86.6				
		市外施設延べ入室者数	人	23.0	24.0	28.0	29.0	72.0	38.9				
		保育料助成延べ人数	人		1,293.0	1,535.0	1,565.0	1,789.0	85.8				
	追加指標												
費用的評価	事業費	予算額	千円	7,806	49,144	66,619	84,731	備考					
		決算額	千円	19,172	51,583	58,745	-						
		財源内訳	(一般財源)	千円	19,172	51,583	45,687	74,745					
			(特定財源)	千円	0	0	13,058	9,986					
	人件費	職員数(正規/非常勤)	人	0.9	0.0	0.9	0.0	0.9	0.0				
		職員分	千円	5,490	5,490	5,490	5,490						
		非常勤分	千円	0	0	0	0						
	総事業費(事業費+人件費)	千円	24,662	57,073	64,235	90,221							
定性的評価	活動の成果	運営事業者に対して、保育人数に応じた運営費などの委託料の支出、また利用者に対し、保育料助成を行ってきた。年最低1回以上の立入調査を実施したことにより、利用者も適切な環境で保育が受けられていることを確認している。今後、更に施設内で安定した保育を受けられるように、保育従事者の人数確認、施設の安全性の確認等、立入調査も含め、随時確認を行っていく。											

3. 事業の個別評価(1次評価:担当者)(2次評価:所属長)

	個別評価項目	1次	2次
必要性	【今後の必要性】行政の役割に対する市民の期待及び需要の程度は高いですか	A	A
	A 必要性は変わらない B 必要性は薄れている		
公共性	【市の関与】市が行うべきものですか	A	A
	A 市が実施すべき B 市以外の実施も可能 C 市以外が実施すべき		
	【市民との協働】NPO等の市民と協働した事業展開は可能ですか。	A	A
	A できない B 既に協働して実施している C できる		
経済性	【コスト】ある一定の成果・効果をより少ない投入費用で実現する方法を取り入れていますか。	A	A
	A 最小である B 削減の余地がある		
効率性	【方法の良否】ある一定の投入費用の中で、最大の成果・効果をもたらす方法を選択していますか	A	A
	A 最も効果が高い B 改善の余地がある		
	【類似事業】他課や県などで、類似事業を実施していませんか。それらの事業との統合・連携により効率的な事業展開はできますか。	A	A
	A 統合・連携できない B 統合・連携できる		
有効性	【達成度】所期の目的や目標に向かって順調に進んでいますか	A	A
	A 進んでいる B 進んでいない		

4. 事務事業の総合評価(1次評価:担当者)

課題	平成24年度は、認可保育園が新設されることから、家庭保育室新設の問合せはあったが、指定は行わなかった。待機児童は減っていない状況であることから、待機児童解消のため、家庭保育室の需要を見極めながら、新設の必要性についての検討を行う。また、3歳児以上について、保育料助成を現在行っていないが、他市の状況を踏まえ、本市においての必要性を検討していく。
事業の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> このまま継続 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 終了(廃止・休止)

5. 事務事業の総合評価(2次評価:所属長)

事業の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> このまま継続 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 終了(廃止・休止)
	待機児童解消のため、家庭保育室の需要を見極めながら新設の必要性について慎重に検討を行うこととする。また、3歳児以上の保育料助成については、他市の状況を踏まえ検討していく。

6. 行政経営方針に基づく事業の方向性(所属長) 方針策定後に記入

事業の方向性	<input type="checkbox"/> このまま継続 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 終了(廃止・休止)
取組内容 (改善内容)	

事務事業評価表

事務事業名	一時保育管理運営	計画コード	3212
所属名(部・課・担当)	保健福祉部 こども福祉課	担当名	保育担当
基本目標	健やかに暮らしみんなで支え合うまち【保健・福祉・医療】		
基本施策	子どもが健やかに育つための環境づくり		
施策	32	多様な保育サービスの推進	
取組内容番号			

1. 事業の概要

事務区分	自治事務	根拠法令等	児童福祉法第6条の2第8号、同法施行規則第1条の8
対象	認可保育園へ在園していない未就学児を子育て中の親子		
意図・目的	保護者が就労等により保育に欠ける児童の保育や兄弟児等の社会的行事時における預かることで、保護者の子育てに対する負担を軽減する。		
活動概要	みなみ子育て支援センター及びしらこ子育て支援センターの一時保育室にて、乳幼児の保育を実施する。		
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託又は指定管理 (指定管理者: みなみ: 社会福祉法人なかよし会、しらこ: 学校法人柳下学園) <input type="checkbox"/> 補助金 (補助先:) <input type="checkbox"/> その他 ()		

2. 事業の実績

	指標名	単位	21年度	22年度	23年度	24年度	27年度	達成度 (%)	備考		
			実績値	実績値	実績値	見込値	目標値				
定量的評価	活動実績	当初設定指標									
		一時保育開所日数	日	293.0	294.0	295.0	294.0	294.0	100.3		
		利用申込み件数	件	10,139.0	10,809.0	9,084.0	9,100.0	7,400.0	122.8	目標値は定員数を基に算出	
		みなみ一時保育利用者数	人	4,889.0	5,012.0	4,446.0	4,500.0	4,800.0	92.6		
定量的評価	追加指標	しらこ一時保育利用者数	人	2,634.0	2,293.0	1,858.0	1,860.0	2,400.0	77.4		
定量的評価	費用	事業費	予算額	千円	54,280	55,126	53,345	54,288	備考		
			決算額	千円	54,280	53,356	53,345	-			
		財源内訳	(一般財源)	千円	22,678	31,417	29,839	34,947			
			(特定財源)	千円	31,602	21,939	23,506	19,341			
		人件費	職員数(正規/非常勤)	人	0.2	0.7	0.2	0.7	0.2	0.7	
			職員分	千円	1,220	1,220	1,220	1,220			
			非常勤分	千円	700	700	700	700			
	総事業費(事業費+人件費)	千円	56,200	55,276	55,265	56,208					
定性的評価	活動の成果	一時保育を実施することにより、保護者の子育てと就労を支援し、保育に欠ける児童の福祉の向上を図るとともに、保育に欠けていない児童に対しても社会的行事における預かり等を行うことによって、保護者の子育てに対する負担軽減を図った。受付方法や料金改定など検討を重ねながら、事業の拡充に向けて実施している。									

3. 事業の個別評価(1次評価:担当者)(2次評価:所属長)

	個別評価項目	1次	2次
必要性	【今後の必要性】行政の役割に対する市民の期待及び需要の程度は高いですか	A	A
	A 必要性は変わらない B 必要性は薄れている		
公共性	【市の関与】市が行うべきものですか	B	B
	A 市が実施すべき B 市以外の実施も可能 C 市以外が実施すべき		
	【市民との協働】NPO等の市民と協働した事業展開は可能ですか。	A	A
	A できない B 既に協働して実施している C できる		
経済性	【コスト】ある一定の成果・効果をより少ない投入費用で実現する方法を取り入れていますか。	A	A
	A 最小である B 削減の余地がある		
効率性	【方法の良否】ある一定の投入費用の中で、最大の成果・効果をもたらす方法を選択していますか	A	A
	A 最も効果が高い B 改善の余地がある		
	【類似事業】他課や県などで、類似事業を実施していませんか。それらの事業との統合・連携により効率的な事業展開はできますか。	A	A
	A 統合・連携できない B 統合・連携できる		
有効性	【達成度】所期の目的や目標に向かって順調に進んでいますか	A	A
	A 進んでいる B 進んでいない		

4. 事務事業の総合評価(1次評価:担当者)

課題	利用ニーズが減少傾向にあるが、今後利用ニーズが増大する場合は、利用申込者が希望日に一時保育が受けられるよう、民間保育園での整備をすすめていく。
事業の方向性	<input type="checkbox"/> このまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 終了(廃止・休止)

5. 事務事業の総合評価(2次評価:所属長)

事業の方向性	<input type="checkbox"/> このまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 終了(廃止・休止)
事業の方向性	1次評価のとおり、利用ニーズの動向を注視しながら利用者の希望に応えられるよう検討する必要がある。

6. 行政経営方針に基づく事業の方向性(所属長) 方針策定後に記入

事業の方向性	<input type="checkbox"/> このまま継続 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 終了(廃止・休止)
取組内容 (改善内容)	

事務事業評価表

事務事業名	コミュニティ活動支援	計画コード	5001
所属名(部・課・担当)	市民環境部 市民活動推進課	担当名	協働推進担当
基本目標	安らぎと賑わいある美しいまち【生活・環境・産業】		
基本施策	つながりの強い地域づくり		
施策	50	コミュニティづくりの推進	
取組内容番号			

1. 事業の概要

事務区分	自治事務	根拠法令等	和光市自治会補助金交付要綱・和光市自治会連合会補助金交付要綱・和光市コミュニティ協議会補助金交付要綱
対象	地域活動を行っている市民・地域活動に興味のある市民・地域活動団体		
意図・目的	地域活動を行っている市民が、さらに活動を行いたいと思う。 地域活動に興味のある市民が、地域活動を行う。 地域活動団体が自立し、充実した団体運営・事業展開が行える。		
活動概要	自治会活動の支援や自治会連合会の運営支援、コミュニティ協議会各委員会活動(美しいまちづくり推進、緑化推進、市民ふれあい、青少年問題対策、広報)支援及び啓発機材の貸し出しによるコミュニティ醸成活動の支援を行う。		
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託又は指定管理 (指定管理者:) <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 (補助先: 市内各自治会・和光市自治会連合会・和光市コミュニティ協議会) <input type="checkbox"/> その他 ()		

2. 事業の実績

	指標名	単位	21年度		22年度		23年度		24年度		27年度 目標値	達成度 (%)	備考		
			実績値	実績値	実績値	実績値	見込値	見込値							
定量的評価	活動実績	当初設定指標													
		コミュニティ活動の満足度	%	36.5	37.0	37.0	37.0	37.0	45.0	82.2	意識調査				
		自治会加入率	%	46.2	45.8	45.6	46.0	48.0	95.0						
	追加指標	自治会年平均自主事業数	事業	8.9	10.5	11.0	9.0	9.5	115.8						
定性的評価	費用	予算額		千円	12,574	12,814	11,245	15,094	備考						
		決算額		千円	11,870	12,285	10,935	-							
		財源内訳	(一般財源)	千円	11,870	12,285	10,935	12,794							
			(特定財源)	千円	0	0	0	2,300							
		人件費	職員数(正規/非常勤)		人	1.2	0.0	0.6	0.0	0.8	0.0	0.8	0.0		
			職員分		千円	7,320	3,660	4,880	4,880						
			非常勤分		千円	0	0	0	0						
総事業費(事業費+人件費)		千円	19,190	15,945	15,815	19,974									
定性的評価	活動の成果	事業対象は、それぞれの団体がコミュニティの醸成に重要な役割を担っており、それらの団体の積極的な活動によって、コミュニティ活動の満足度が他の市民意識調査の指標よりも高い評価を得るなど、実を結んでいる。													

3. 事業の個別評価(1次評価:担当者)(2次評価:所属長)

	個別評価項目	1次	2次
必要性	【今後の必要性】行政の役割に対する市民の期待及び需要の程度は高いですか	A	A
	A 必要性は変わらない B 必要性は薄れている		
公共性	【市の関与】市が行うべきものですか	A	A
	A 市が実施すべき B 市以外の実施も可能 C 市以外が実施すべき		
	【市民との協働】NPO等の市民と協働した事業展開は可能ですか。	B	B
	A できない B 既に協働して実施している C できる		
経済性	【コスト】ある一定の成果・効果をより少ない投入費用で実現する方法を取り入れていますか。	B	B
	A 最小である B 削減の余地がある		
効率性	【方法の良否】ある一定の投入費用の中で、最大の成果・効果をもたらす方法を選択していますか	B	B
	A 最も効果が高い B 改善の余地がある		
	【類似事業】他課や県などで、類似事業を実施していませんか。それらの事業との統合・連携により効率的な事業展開はできますか。	A	A
	A 統合・連携できない B 統合・連携できる		
有効性	【達成度】所期の目的や目標に向かって順調に進んでいますか	A	A
	A 進んでいる B 進んでいない		

4. 事務事業の総合評価(1次評価:担当者)

課題	指標 の自治会加入率の増加のため、自治会連合会と市が一体となって加入促進に取り組むことで、費用対効果の向上を目指す。 コミュニティ協議会は、多くの団体が関わることから、今後も事業を積極的に推進する必要がある。
事業の方向性	<input type="checkbox"/> このまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 終了(廃止・休止)

5. 事務事業の総合評価(2次評価:所属長)

事業の方向性	<input type="checkbox"/> このまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 終了(廃止・休止) 地域や関係団体が更に連携を図ることにより、絆づくりの推進が図ることができる。
--------	---

6. 行政経営方針に基づく事業の方向性(所属長) 方針策定後に記入

事業の方向性	<input type="checkbox"/> このまま継続 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 終了(廃止・休止)
取組内容 (改善内容)	

事務事業評価表

事務事業名	自治会活動活性化	計画コード	5002
所属名(部・課・担当)	市民環境部 市民活動推進課	担当名	協働推進担当
基本目標	安らぎと賑わいある美しいまち【生活・環境・産業】		
基本施策	つながりの強い地域づくり		
施策	50	コミュニティづくりの推進	
取組内容番号			

1. 事業の概要

事務区分	自治事務	根拠法令等	埼玉県緊急雇用創出基金市町村事業費補助金交付要綱
対象	自治会・自治会連合会		
意図・目的	自治会連合会に「自治会活動支援員」を派遣委託することにより、自治会活動の活性化に向けた取組等を実施し、自治会加入率の向上を図る。		
活動概要	高齢化の進む自治会での活動支援を行うとともに、次代の担い手の確保のため、自治会未加入者への加入促進活動や自治会未組織地域での自治会結成に向けた取組を行う。		
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託又は指定管理 (指定管理者:) <input type="checkbox"/> 補助金 (補助先:) <input type="checkbox"/> その他 ()		

2. 事業の実績

	指標名	単位	21年度		22年度		23年度		24年度		27年度 目標値	達成度 (%)	備考
			実績値	実績値	実績値	実績値	見込値	見込値					
定量的評価	活動実績	当初設定指標											
		追加指標											
	事業費	予算額	千円	0	0	5,243	5,243	備考					
		決算額	千円	0	0	4,645	-						
財源内訳		(一般財源)	千円	0	0	0	0						
		(特定財源)	千円	0	0	4,645	5,243						
人件費		職員数(正規/非常勤)	人	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0		
		職員分	千円	0	0	610	610						
	非常勤分	千円	0	0	0	0							
	総事業費(事業費+人件費)	千円	0	0	5,255	5,853							
定性的評価	活動の成果	自治会支援員が各自治会長を訪問したことで、自治会事務局への信頼感が増し、今まで以上に、気軽に相談できる環境づくりができたことが大きな成果である。											

3. 事業の個別評価(1次評価:担当者)(2次評価:所属長)

	個別評価項目	1次	2次
必要性	【今後の必要性】行政の役割に対する市民の期待及び需要の程度は高いですか	A	A
	A 必要性は変わらない B 必要性は薄れている		
公共性	【市の関与】市が行うべきものですか	B	B
	A 市が実施すべき B 市以外の実施も可能 C 市以外が実施すべき		
	【市民との協働】NPO等の市民と協働した事業展開は可能ですか。	B	B
経済性	A できない B 既に協働して実施している C できる	B	B
	【コスト】ある一定の成果・効果をより少ない投入費用で実現する方法を取り入れていますか。		
効率性	A 最小である B 削減の余地がある	A	A
	【方法の良否】ある一定の投入費用の中で、最大の成果・効果をもたらす方法を選択していますか		
	A 最も効果が高い B 改善の余地がある	B	B
有効性	【類似事業】他課や県などで、類似事業を実施していませんか。それらの事業との統合・連携により効率的な事業展開はできますか。	A	A
	A 統合・連携できない B 統合・連携できる		
有効性	【達成度】所期の目的や目標に向かって順調に進んでいますか	A	A
	A 進んでいる B 進んでいない		

4. 事務事業の総合評価(1次評価:担当者)

課題	加入促進を行っているが、まだ大きな成果が出ていない。 自治会の立ち上げ相談を受けているので、引き続き、相談体制を充実させ、自治会立ち上げまでのサポートが求められる。
事業の方向性	<input type="checkbox"/> このまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 終了(廃止・休止)

5. 事務事業の総合評価(2次評価:所属長)

事業の方向性	<input type="checkbox"/> このまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 終了(廃止・休止) 自治会未加入者への加入促進、自治会の設立支援を積極的に行い、地域の活性化を図る。
--------	---

6. 行政経営方針に基づく事業の方向性(所属長) 方針策定後に記入

事業の方向性	<input type="checkbox"/> このまま継続 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 終了(廃止・休止)
取組内容 (改善内容)	

事務事業評価表

事務事業名	コミュニティビジネス創生	計画コード	5003
所属名(部・課・担当)	市民環境部 市民活動推進課	担当名	協働推進担当
基本目標	安らぎと賑わいある美しいまち【生活・環境・産業】		
基本施策	つながりの強い地域づくり		
施策	50	コミュニティづくりの推進	
取組内容番号			

1. 事業の概要

事務区分	自治事務	根拠法令等	埼玉県緊急雇用創出基金市町村事業費補助金交付要綱
対象	市民		
意図・目的	地域の人材やノウハウ、施設、資金を活用することにより、地域のける新たな創業や雇用の創出、働きがい、生きがいを生み出し、地域コミュニティの活性化に寄与する。		
活動概要	オンパクの手法等による地域人材や資源の洗い出しを行い、和光市におけるコミュニティビジネスの創出を検討する。		
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託又は指定管理 (指定管理者:) <input type="checkbox"/> 補助金 (補助先:) <input type="checkbox"/> その他 ()		

2. 事業の実績

	指標名	単位	21年度		22年度		23年度		24年度		27年度		達成度 (%)	備考
			実績値	実績値	実績値	実績値	見込値	目標値						
定量的評価	活動実績	当初設定指標												
		オンパク手法の研修回数	回				3.0	3.0	3.0	100.0				
		研修参加者数	人				106.0	120.0	150.0	70.7				
	追加指標	オンパクイベントへの参加者数	人				31.0	100.0	150.0	20.7				
	事業費	予算額	千円	0	0	3,382	0	備考						
		決算額	千円	0	0	1,810	-							
財源内訳		(一般財源)	千円	0	0	0	0							
		(特定財源)	千円	0	0	1,810	0							
人件費		職員数(正規/非常勤)	人	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	1.0	0.0	0.0			
		職員分	千円	0	0	610	0							
		非常勤分	千円	0	0	1,000	0							
	総事業費(事業費+人件費)	千円	0	0	3,420	0								
定性的評価	活動の成果	3回の研修を行った結果、研修参加者の中から実行委員会及びアドバイザーが立ち上がった。行政主導ではなく、市民主導になったことで、地域コミュニティの活性化の機運が高まった。												

3. 事業の個別評価(1次評価:担当者)(2次評価:所属長)

	個別評価項目	1次	2次
必要性	【今後の必要性】行政の役割に対する市民の期待及び需要の程度は高いですか	A	A
	A 必要性は変わらない B 必要性は薄れている		
公共性	【市の関与】市が行うべきものですか	B	B
	A 市が実施すべき B 市以外の実施も可能 C 市以外が実施すべき		
	【市民との協働】NPO等の市民と協働した事業展開は可能ですか。	B	B
	A できない B 既に協働して実施している C できる		
経済性	【コスト】ある一定の成果・効果をより少ない投入費用で実現する方法を取り入れていますか。	A	A
	A 最小である B 削減の余地がある		
効率性	【方法の良否】ある一定の投入費用の中で、最大の成果・効果をもたらす方法を選択していますか	A	A
	A 最も効果が高い B 改善の余地がある		
	【類似事業】他課や県などで、類似事業を実施していませんか。それらの事業との統合・連携により効率的な事業展開はできますか。	B	B
	A 統合・連携できない B 統合・連携できる		
有効性	【達成度】所期の目的や目標に向かって順調に進んでいますか	A	A
	A 進んでいる B 進んでいない		

4. 事務事業の総合評価(1次評価:担当者)

課題	地域資源の洗い出しに着手したが、コミュニティビジネスの創出にはまだつながっていない。 市民主体でのコミュニティビジネス創出の検討が必要である。 埼玉県緊急雇用創出基金事業の終了に伴い廃止とする。(次年度以降「オンパク」事業として継続する。)
事業の方向性	<input type="checkbox"/> このまま継続 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input checked="" type="checkbox"/> 終了(廃止・休止)

5. 事務事業の総合評価(2次評価:所属長)

事業の方向性	<input type="checkbox"/> このまま継続 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input checked="" type="checkbox"/> 終了(廃止・休止)
事業の方向性	この事業の成果を、和光版オンパクにつなげ、地域の活性化を図る。

6. 行政経営方針に基づく事業の方向性(所属長) 方針策定後に記入

事業の方向性	<input type="checkbox"/> このまま継続 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 終了(廃止・休止)
取組内容 (改善内容)	

事務事業評価表

事務事業名	市民まつり	計画コード	5004
所属名(部・課・担当)	市民環境部 市民活動推進課	担当名	コミュニティ・消費生活担当
基本目標	安らぎと賑わいある美しいまち【生活・環境・産業】		
基本施策	つながりの強い地域づくり		
施策	50	コミュニティづくりの推進	
取組内容番号			

1. 事業の概要

事務区分	自治事務	根拠法令等	実施要領、実行委員会規約、実行委員会補助金交付要綱
対象	市民		
意図・目的	市民相互の連帯感とコミュニティ活動を醸成すると共に、和光の歴史と文化への理解を深め、新しい文化を創造し、緑と人間の自然な調和の保たれたまちづくりが形成されているようにする。		
活動概要	市民のふれあいの場として、市民まつりを開催する。実施団体は、市内の市民団体で実行委員会を組織し、市民参加により市民まつりを実施している。		
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託又は指定管理 (指定管理者:) <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 (補助先: 和光市民まつり実行委員会「市民まつりの企画・運営、実施事業費」 5,740,000円) <input type="checkbox"/> その他 ()		

2. 事業の実績

	指標名	単位	21年度		22年度		23年度		24年度		27年度		達成度 (%)	備考
			実績値	実績値	実績値	実績値	見込値	目標値						
活動実績	市民まつり実行委員会の開催数	回	5.0		8.0		7.0		5.0		8.0		87.5	
	市民まつり実行分科会の開催数	回	10.0		14.0		13.0		14.0		14.0		92.9	
	来場者数	人	0.0		10,000.0		11,500.0		20,000.0		30,000.0		38.3	パンフレット配布枚数
追加指標														
定量的評価	予算額	千円	138		5,500		5,740		5,640		備考			
	決算額	千円	138		5,500		5,740		-					
	財源内訳	(一般財源)	千円	138		5,500		5,740		5,640				
		(特定財源)	千円	0		0		0		0				
	人件費	職員数(正規/非常勤)	人	1	0.0	1	0.0	1.0	0.0	1.0	0.0			
		職員分	千円	6,100		6,100		6,100		6,100				
		非常勤分	千円	0		0		0		0				
	総事業費(事業費+人件費)	千円	6,238		11,600		11,840		11,740					
定性的評価	活動の成果	市民まつりのPRを駅前で行ったり、広報やホームページやポスター等の設置で、前年度よりもさらなるPR活動が行えたことから、来場者数が増加した。												

3. 事業の個別評価(1次評価:担当者)(2次評価:所属長)

	個別評価項目	1次	2次
必要性	【今後の必要性】行政の役割に対する市民の期待及び需要の程度は高いですか	A	A
	A 必要性は変わらない B 必要性は薄れている		
公共性	【市の関与】市が行うべきものですか	B	B
	A 市が実施すべき B 市以外の実施も可能 C 市以外が実施すべき		
	【市民との協働】NPO等の市民と協働した事業展開は可能ですか。	B	B
	A できない B 既に協働して実施している C できる		
経済性	【コスト】ある一定の成果・効果をより少ない投入費用で実現する方法を取り入れていますか。	B	B
	A 最小である B 削減の余地がある		
効率性	【方法の良否】ある一定の投入費用の中で、最大の成果・効果をもたらす方法を選択していますか	B	B
	A 最も効果が高い B 改善の余地がある		
	【類似事業】他課や県などで、類似事業を実施していませんか。それらの事業との統合・連携により効率的な事業展開はできますか。	A	A
	A 統合・連携できない B 統合・連携できる		
有効性	【達成度】所期の目的や目標に向かって順調に進んでいますか	A	A
	A 進んでいる B 進んでいない		

4. 事務事業の総合評価(1次評価:担当者)

課題	市内の市民団体や、公募委員から構成される実行委員会を組織し、さらに市民まつりを盛り上げていく必要がある。
事業の方向性	<input type="checkbox"/> このまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 終了(廃止・休止)

5. 事務事業の総合評価(2次評価:所属長)

事業の方向性	<input type="checkbox"/> このまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 終了(廃止・休止)
	参加した市民の誰もが楽しめる、にぎわいのあるまつりを実施していく。

6. 行政経営方針に基づく事業の方向性(所属長) 方針策定後に記入

事業の方向性	<input type="checkbox"/> このまま継続 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 終了(廃止・休止)
取組内容 (改善内容)	

事務事業評価表

事務事業名	ふれあい施設整備	計画コード	5005
所属名(部・課・担当)	市民環境部 市民活動推進課	担当名	協働推進担当
基本目標	安らぎと賑わいある美しいまち【生活・環境・産業】		
基本施策	つながりの強い地域づくり		
施策	50	コミュニティづくりの推進	
取組内容番号			

1. 事業の概要

事務区分	自治事務	根拠法令等	和光市ふれあい施設整備事業実施要綱
対象	地区団体、地域(周辺)住民、施設利用者		
意図・目的	公園、集会所・体育施設・私道の整備等、地域の実態に即したふれあいの場や生活環境改善のための施設を、地域住民の自主性に基づいて整備することを通じて、地域社会における豊かで潤いのある人間関係が形成されている。		
活動概要	「地域住民の自主性に基づく施設整備事業」に対し、その申請に基づき、当該事業が地域の生活環境改善・向上になるか要綱の内容と照らし合わせ、集会所・公園・体育施設・道路整備など、妥当な事業であれば、翌年度その事業に対し、要綱で定められた割合で補助金を支出する。		
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託又は指定管理 (指定管理者:) <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 (補助先: わだち会第2班、3班・泉台自治会第6班・白三西牛房自治会25班、越戸自治会) <input type="checkbox"/> その他 ()		

2. 事業の実績

	指標名	単位	21年度		22年度		23年度		24年度		27年度		達成度 (%)	備考
			実績値	実績値	実績値	実績値	見込値	目標値						
定量的評価	活動実績	当初設定指標												
		補助相談件数	件	12.0	0.0	7.0	0.0	0.0						
		補助申請件数	件	1.0	0.0	5.0	0.0	0.0						
	追加指標	コミュニティの満足度	%	37.0	37.0	37.0	0.0	45.0	82.2				意識調査	
	事業費	予算額	千円	2,800	0	1,816	0	備考						
費用	財源内訳	決算額	千円	2,800	0	1,815	-							
		(一般財源)	千円	2,800	0	1,815	0							
	(特定財源)	千円	0	0	0	0								
	人件費	職員数(正規/非常勤)	人	0.1	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0			
		職員分	千円	610	610	610	0							
		非常勤分	千円	0	0	0	0							
	総事業費(事業費+人件費)	千円	3,410	610	2,425	0								
定性的評価	活動の成果	当該事業は、昭和61年から計113件(集会所整備等41件、公園整備19件、私道関係34件、防犯灯18件、側溝改修1件)の事業実績があり、生活空間・コミュニティ空間の整備により地域社会における豊かで潤いのある人間関係の形成に寄与している。												

3. 事業の個別評価(1次評価:担当者)(2次評価:所属長)

	個別評価項目	1次	2次
必要性	【今後の必要性】行政の役割に対する市民の期待及び需要の程度は高いですか	B	B
	A 必要性は変わらない B 必要性は薄れている		
公共性	【市の関与】市が行うべきものですか	B	C
	A 市が実施すべき B 市以外の実施も可能 C 市以外が実施すべき		
	【市民との協働】NPO等の市民と協働した事業展開は可能ですか。	A	A
経済性	【コスト】ある一定の成果・効果をより少ない投入費用で実現する方法を取り入れていますか。	B	B
	A 最小である B 削減の余地がある		
効率性	【方法の良否】ある一定の投入費用の中で、最大の成果・効果をもたらす方法を選択していますか	B	B
	A 最も効果が高い B 改善の余地がある		
	【類似事業】他課や県などで、類似事業を実施していませんか。それらの事業との統合・連携により効率的な事業展開はできますか。	B	B
有効性	【達成度】所期の目的や目標に向かって順調に進んでいますか	B	B
	A 進んでいる B 進んでいない		

4. 事務事業の総合評価(1次評価:担当者)

課題	事業仕分けにおいて、事業が「不要」との結論が出されたこと、及び補助・扶助事業の見直し方針に基づき、事業の必要性の再検討を行なった結果、活動実績指標、の補助相談・申請件数の減少から本事業の必要性が薄れているため、平成23年度の補助金交付をもって本事業を廃止することとした。
事業の方向性	<input type="checkbox"/> このまま継続 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input checked="" type="checkbox"/> 終了(廃止・休止)

5. 事務事業の総合評価(2次評価:所属長)

事業の方向性	<input type="checkbox"/> このまま継続 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input checked="" type="checkbox"/> 終了(廃止・休止)
事業の方向性	この事業は、主に私道整備をすることで、豊かで潤いのある人間関係の形成を目指すことを目的に実施してきたが、事業の見直しをした結果、廃止とした。

6. 行政経営方針に基づく事業の方向性(所属長) 方針策定後に記入

事業の方向性	<input type="checkbox"/> このまま継続 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 終了(廃止・休止)
取組内容 (改善内容)	